

安全安心なまちづくりへ向け、団員の士気と技術を高める

令和6年北上市消防演習を実施

令和6年北上市消防演習は、展勝地公園と北上川左岸河川敷で行われました。市消防団員や市婦人消防協力隊員、関係者ら約900人が参加。統監である八重樫市長の観閲・点検や部隊訓練が行われたほか、ときわだい保育園幼年消防クラブの園児が演技を披露し、火の用心を呼び掛けました。

放水訓練では64台の消防車が一列に並び、北上川からくみ上げた水に着色して一斉に放水。青空の元、七色の水のカーテンが出現しました。

閉会式の講評で、県消防学校の藤村信也副校長は「郷土愛護の精神が見えた。消防団に対する市民の期待が高いことから、なお一層精進してほしい」と述べました。



4/13-21 色とりどりの光と夜桜のコラボ ランタンで展勝地公園が幻想的に

初開催の北上スカイランタンフェスティバルは、展勝地公園で4日間行われました。初回の13日は、LEDライトで照らされたランタン約60個が夜空に浮かび上がり、佐々木蓮君(鬼柳小4年)は「浮かぼせるのが難しいけれど、きれい」と笑顔を見せました。

また、和傘や灯ろうを桜並木に並べてライトアップする「月と夜桜と光の祭典」も同日から21日まで開催。写真撮影をして楽しむ来場者の姿が見られました。



4/20 諏訪町商店街一帯がにぎやかに

春の諏訪町祭りでおいらん道中

チーム諏訪町と黒沢尻歌舞伎保存会による春の諏訪町祭りは、諏訪町商店街から諏訪神社前にかけて行われました。昨年に続き2回目の開催。クラフトや飲食などの屋台が60店舗ほど並び、にぎわいを見せました。

人気のおいらん道中桜絵巻で、おいらん役の東海林綾夏さん(27歳・山形市)は「かつらが重くて大変だったけれど、観客の皆さんから声援をもらってうれしい」と、充実した表情を見せていました。



4/28 研磨のプロが実演と魅力を解説

刀剣企画展で刀剣入門講座

博物館の企画展「郷土の刀 近世の刀匠たち」の関連イベント・刀剣入門講座は、同館で行われました。美術刀剣研磨師の菊池真修さん(花巻市)による実演が行われ、来場者約40人が刀剣の魅力に触れました。

研磨を体験した佐藤星良さん(30代・気仙沼市)は「繊細な動きが必要で難しかった。実際に触れてみるともっと刀剣について勉強したい」と目を輝かせていました。



5/1 生徒が企画して記念イベントを開催

黒沢尻北高校100周年記念事業

今年開校100周年を迎えた黒沢尻北高校(金濱千明校長、生徒653人)で、記念事業が開催されました。同校は大正13年5月1日開校。節目の年を祝おうと、生徒主導により学校の歴史や活動の振り返り、文化部のステージ発表が行われました。最後は生徒たちの思いが込められたバルーンリリースで締めくくられました。

生徒会長の赤坂茜羽さん(3年)は「今後の100年に向けて頑張っていきたい」と声を弾ませていました。



5/1 北上の味覚を全国の食卓へ

令和6年産アスパラガス出発式

J Aいわて花巻令和6年産アスパラガス出発式は、和賀町煤孫の西南アスパラガス選果場で行われました。阿部光雄同J A花巻地域野菜部会アスパラガス専門部長や八重樫市長ら7人がテープカットを行い、出荷を祝いました。

阿部専門部長は「今年は天候に恵まれた。安全安心なアスパラを味わってもらいたい」とあいさつ。作業はこれからピークを迎え、10月頃まで行われます。



5/7 県内記録を塗り替え全国で上位入賞 水泳競技で星晟矢さんが第2位

第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会の競泳競技(3月27~30日、東京都江東区)100メートル自由形で2位入賞を果たした星晟矢さん(北上北中1年、入賞当時は二子小6年)は、八重樫市長と平野教育長に結果を報告しました。

星さんは11~12歳の部門に出場。県内児童の入賞成績を更新したものの「うれしいが満足していない。優勝を目指したい」と、さらなる飛躍を誓いました。